（第3種郵便物認可）

欧州からの風

TAO海外公演通信

新たな出発 ここから

隔年で行っているヨーロッパツアーに私自身が参加するのは実に6年ぶりだ。全てが新鮮で、ツアーを離れていた時間の長さを改めて実感。久々にヨーロッパの街並みや劇場、また当時と比べると驚くほど豪華にグレードアップしたツアーバスや宿泊ホテルなどの生活環境を楽しみながら過ごしている。

毎度おなじみの現地クルーとは時間の経過を全く感じることなく自然に再会した。自分の名前や当時のエピソードを覚えてくれていたことには正直驚き、彼らの"TAO愛"を感じずにはいられなかった（笑）。初対面のクルーともすぐに打ち解け、何不自由なく公演を行えることに、TAOヨーロッパツアーの歴史の深さを感じた。

岸野央明さん

さて今回のチームは、昨年二つのグループに分かれて活動していたメンバーを完全に交ぜ合わせて構成されている。長年培ってきたものをあえて崩すという、内部からすると仰天の内容だ。狙いはもちろん「化学反応」。ぐちゃぐちゃにすることによりさまざまな"新しさ"が生まれ、発見やクリエーションにつながる。

もちろん慣れたメンバー編成の方が何事もスムーズだが、必ずしも安定が最良とは限らない。現状維持は芸を鈍らせるからだ。今回もリスクを恐れず決断したディレクター。常に前進、挑戦するという考えにはいつも驚かされる。一つのカンパニーの中でこんなことができるのは本当に理想の形だと改めて思う。

ツアーメンバーと公演前に街を散策
＝16日、ドイツ・ケンプトン

すでに新作舞台の制作がスタートしている国内組。こちらヨーロッパ組の目標は、ツアーを行いながら、個人としてもチームとしても新しい演技、楽曲を制作、または獲得し、それがそっくりそのまま新作舞台に採用されることだ。このツアー期間の3カ月は、国内・海外お互いの活動に刺激を受け、切磋琢磨の連続となる。

ツアーでの一番の成功は、全てのお客さんをハッピーにし、自分たち自身も最高に楽しむこと。また今回私は、初めてリーダーという立場でここにいる。次世代を担う若者、このTAOにとって宝のような人材を預っているという自覚を常に持ち、全員が存分に力を発揮し、かつ活躍できる環境作りに徹するつもりだ。そしてこの中から新しいTAOの看板役者を輩出できれば、このツアーは大成功となるだろう。

（DRUM TAO アーティスト岸野央明）

＝随時掲載

西日本新聞
第47866号 （日刊）
2017年 1月30日 （月曜日）

米入国禁止280人 空港混乱

送還されれば難民らは「取り返しの付かない被害を受ける」と判断した。2人は28日、釈放され入国した。

米国の大統領令は、最高裁が差し止め決定を出すまで通して「同盟国から強い非難の声が出ているほか、フランスのオランド大統領が28日、トランプ氏の署名活動を禁じる大統領令に対し、難民らを入国させるよう訴える抗議行動が相次いだ。

大統領令にはイスラム諸国から強い非難の声が出ているほか、フランスのオランド大統領が28日、トランプ氏の署名活動を禁じる大統領令に対し、難民らを入国させるよう訴える抗議行動が相次いだ。

ペコロスこと岡野雄一最新作
みつえばあちゃんとボク
老いと記憶と家族の物語
書店で好評発売中

九州うまれのせんべい
辛子めんたい風味
めんべい
会社の土産、お子様のおやつに最適!!
山口油屋福太郎
福岡市南区五十川1-1-1
TEL:092-482-0001